

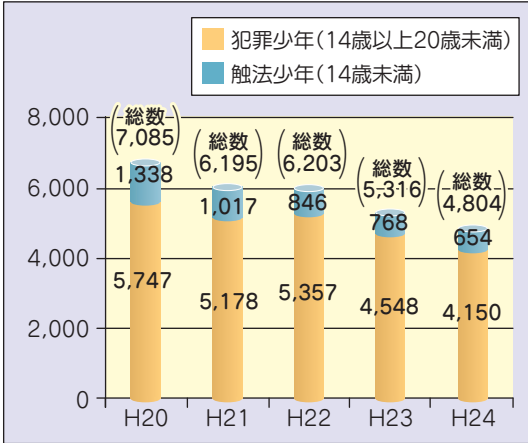


防犯ふくおか

発行編集

公益社団法人 **福岡県防犯協会連合会**
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 TEL 092(633)3221
 ホームページ <http://www.fukuboren.com/>
 印刷 白木メディア株式会社
 TEL 092(623)8355

少年非行を防止しよう！ 平成24年 県内の少年非行情勢



★刑法犯少年(犯罪少年・触法少年)の検挙補導人員

刑法犯で検挙補導された少年は、4,804人で、前年と比べ512人(9.6%)減少しました。

★全国順位

第5位

★主な増加罪種

- ・傷害 291人 (前年比+42人,+16.9%)
- ・空き巣、居空き 39人 (前年比+19人,+95.0%)

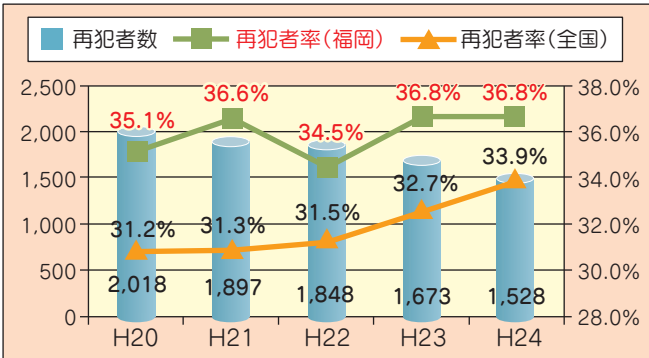
★成人との比較

成人を含む総検挙補導人員に占める少年の割合は34.4%(-0.6ポイント)です。



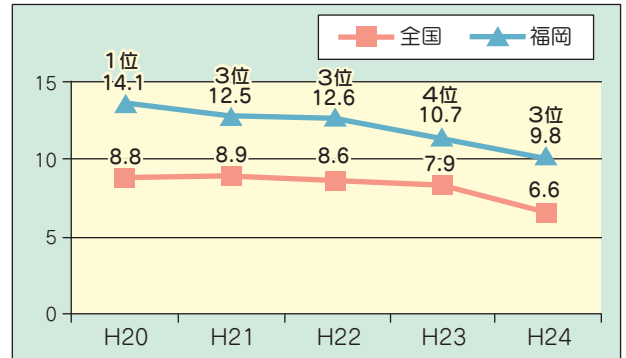
再犯者率(14歳以上の刑法犯少年に占める再犯者の割合)

再犯者数は、1,528人で、前年と比べ145人減少しました。再犯者率は、36.8%で、前年と同じです。全国順位は、第9位となっています。



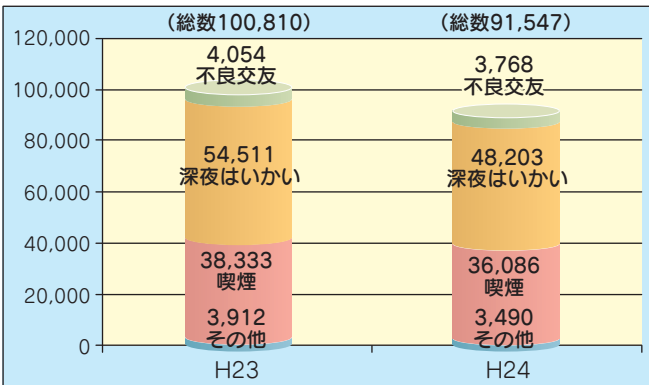
非行者率(10~19歳までの少年人口1,000人当りに刑法犯少年が占める割合)

非行者率は、9.8人で、前年と比べ0.9人減少しました。全国順位は、第3位で、依然として高い水準で推移しています。



不良行為少年の補導状況(喫煙、深夜はいかいなど)

不良行為少年の補導人員は、91,547人で、前年と比べ9,263人(9.2%)減少しました。全体で深夜はいかいが52.7%を占め、喫煙39.4%、不良交友4.1%となっています。

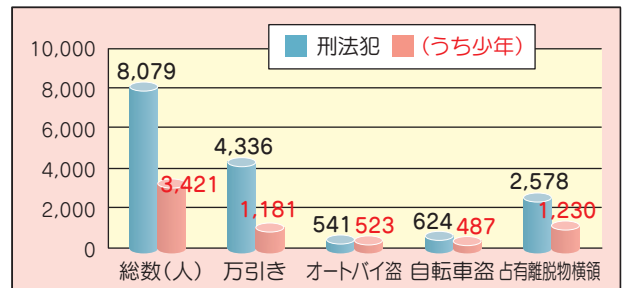


初発型非行(万引き、オートバイ盗、自転車盗、占有離脱物横領)

初発型非行:検挙補導人員は、3,421人(前年比-563人,-14.1%)で、刑法犯少年の71.2%を占めています。

★該当する犯罪に占める少年の割合

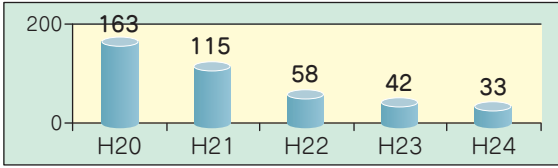
- ・総数42.3%・オートバイ盗96.7%・万引き27.2%
- ・自転車盗78.0%・占有離脱物横領47.7%



苦しくても・つらくても 自分の未来のために ガンバろう!

シンナー等乱用少年(シンナーや接着剤など)

- シンナー等乱用で検挙補導した少年は33人で、前年比9人(21.4%)減少しました。
- 全国順位では、13年連続全国第1位となっています。
- 学職別では、無職少年が14人(42.4%)、有職少年が12人(36.4%)となっています。



中央区に新しい防犯組織が発足しました。「中央区犯罪の起きにくいまちづくり総合対策会議」NO!Crime in Chuo

警察や地域住民及び区役所、地元企業が一体となった「中央区犯罪の起きにくいまちづくり総合対策会議」(No! Crime in Chuo=通称NCC)が発足しました。

2月6日、中央区役所において発足式を行い、地域や関係機関等の代表者等約50名が参加しました。NCCは、区内の14校区ごとに地域住民、企業、行政、警察で構成し、相互に有機的な連携を図るとともに、既存組織の防犯協会等は補助機関として、活動支援を図りながら犯罪に遭わない街づくりを目指します。中央区では昨年の刑法犯認知件数は5年ぶりに前年を上回るなど、厳しい情勢にあることから、共通の認識のもとに地域の問題を捉え、緊密に連携することで、治安の改善を図ることとしています。

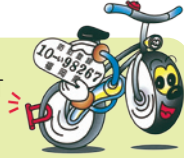


自転車防犯登録の義務化区域が 県内全域に拡大されました!

福岡県では、平成6年6月の自転車利用促進法の一部を改正する法律が施行されたときに、福岡県公安委員会の告示により、一部の区域を除いて自転車防犯登録の義務化区域が指定され、それ以外の地域は努力義務区域となりました。

平成25年3月1日から、次の地域が自転車防犯登録の義務化区域に指定され、これにより県内全域に拡大されました。

- 宗像市(旧玄海町・旧大島村)
- 糸島市(旧志摩町、東峰村、芦屋町)
- みやこ町(旧勝山町・旧犀川町)
- 吉富町、上毛町
- 飯塚市(旧穎田町・旧庄内町・旧穂波町)
- 香春町、添田町、糸田町、大任町、福智町、赤村、嘉麻市、川崎町
- 久留米市(旧北野町、旧田主丸町、旧城島町)
- うきは市、大刀洗町、大川市、八女市(旧上陽町・旧星野村・旧黒木町・旧立花町・旧矢部村)
- 広川町、みやま市(旧山川町)



コスモス・ネットワーク セルフ ディフェンス 「女子高生Self Defenseセミナー」の開催

県警、防犯協会、自治体、民間企業等で組織する「コスモス・ネットワーク」は、2月11日、福岡市東区馬出の「ナースプラザ福岡」において、性犯罪から身を守るためのセミナーを開催し、女子高生ら約400名が参加しました。

- まず、主催者の橋本会長のあいさつ後、活動発表として
- 福岡女子商業高校による防犯ブザープレゼンテーション「デコレーションで防犯ブザー所持率アップ」
- 須恵高校による護身術披露「かすやghs(ガールズ・ハイ・スクール)防犯リーダーによる実演」

が行われました。次に、警察本部子ども・女性安全対策課香山課長補佐による防犯講話、特別公演として県警音楽隊による演奏後、活動発表した両校の代表者による性犯罪から自分の身を守るための大会宣言が行われました。参加者は、自分の身を守るための方法を学ぶなど、有意義なセミナーとなりました。



県警からのお願い! 情報をお寄せ下さい!! 東区若宮の老夫婦強盗殺人事件

平成13年2月17日(土)ころ、福岡市東区若宮5丁目11番14号金丸金次郎さん方において、金丸金次郎さん(当時81歳)と妻の愛子さん(当時73歳)が何者かに殺害されました。

懸賞金 上限額 100万円 時効廃止 逃げ得は許さない!!

謝礼金提供者 「金丸金次郎・愛子さん殺人事件の捜査に協力する会」より支払われます。

【懸賞金提供に関する注意事項】

- 1資格 犯人逮捕に結びつく情報を提供した方に支払います。ただし、次のいずれかに該当する場合は支払われません。
 - ①情報入手する過程において、犯罪行為等を行ったと認められるとき。
 - ②情報提供者が公序に反する組織・団体の構成員であるとき。
 - ③匿名、偽名等で情報提供者が特定できないとき。等
- 2支払対象 懸賞金は、支払対象が複数ある場合は、懸賞金限度額の範囲内で分割して提供します。
- 3期間 平成25年2月15日から平成26年2月14日までの1年間



情報はこちらまで! 連絡先 東警察署刑事第一課(092)643-0110(内線330)

平成25年全国地域安全運動 **ポスターと標語を募集します!**

課題

- ①防犯ボランティアの活躍
- ②子どもと女性の犯罪被害防止
- ③振り込め詐欺防止
- ④住宅を対象とした侵入犯罪防止

◎応募資格～問いません

◎作品の規格

◆ポスター(課題①②③④)

- ・未発表の作品に限ります。
- ・作品の大きさは**B3判**又は**A2判相当のヨコ描き**で作って下さい。
- ・作品に**スローガン(キャッチコピー)の文字は入れない**で下さい。
- ・作品の裏面に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、又は学校名、学年、電話番号を明記して下さい。

◆標語(課題①②③④)

- ・未発表の作品に限ります。
- ・郵便はがきか、はがき大のものにタテ書き。
- ・作品には、住所、氏名(ふりがな) 年齢、職業、又は学校名、学年、電話番号を明記して下さい。
- ・応募は一枚のはがき(用紙)に**1点のみ**お書き下さい。
(応募数に制限はありません。)

《昨年(2013)の作品例》



子どもと女性の犯罪被害防止 住宅を対象とした侵入犯罪防止

《昨年(2013)の作品例》

- 「あいさつで 安全・安心 地域の輪」
- 「おたがいに 声かけ カギかけ 守るまち」

◆送付先～ 〒812-8576 福岡市博多区東公園7-7 福岡県防犯協会連合会 ☎092-633-3221

◆締め切り～ 平成25年5月31日(金) ※送付先事務局へ必着のこと

◆入賞決定と発表

◎応募作品の中から、最優秀作品は「安全安心まちづくり県民の集いふくおか」で表彰するとともに、入選作品を全国防犯協会連合会へ応募し、さらに選ばれたポスター・標語はポスター化して、全国各地に広く掲出します。

◎最優秀作品は、本広報紙「防犯ふくおか」等で発表します。

◎入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。(お名前、市町村、職業あるいは学校名、学年を公表します。)

◎入賞と表彰～ ポスター・標語とも、各課題ごとに表彰

- ・最優秀賞 1名 表彰状及び副賞
- ・優秀賞 若干名 表彰状及び副賞
- ・佳作 若干名 記念品

※全国防犯協会連合会での最優秀賞者は東京で表彰されます



◎団体名 東戸畑みろくパトロール隊

◎活動地区 北九州市戸畑区東戸畑地区

◎活動内容等 私たちのパトロール隊は、平成16年に結成され、隊長は以下21名、平均年齢は65歳ですが、「自分たちの街の安全安心は、自分たちで守る」という理念のもと、

- ・月2回の夜間パトロール
- ・毎朝の子どもの見守り
- ・青少年の非行防止
- ・危険箇所の点検

等、犯罪や事故防止のための活動を行っております。特に

- ①迷惑駐車はないか
- ②軒先に燃えやすい物はないか
- ③街灯は切れていないか

等、住民でなければ気がつかない細かな点に注意して活動しています。

目下の悩みは、年々、若手の隊員が減少し、後継者の育成に苦慮していることですが、それでも地区の人から「苦勞様。いつも有難う。」と声を掛けられるのが何よりの励みになっています。



◎団体名 管松校区防犯組合

◎活動地区 福岡市東区管松校区

◎活動内容等 私たちの団体は、校区23町内自治会長及び自警団員、ボランティア等で構成され、地域の安全活動に取り組んでいます。主な活動は

- ・月2回校区巡回パトロール
- ・青パトを活用した見守りパトロール
- ・区や警察、防犯協会が主催するキャンペーン等の参加
- ・年2回隣接した校区との合同広報
- ・年末における大型スーパー、ゲームセンター等のパトロール
- ・暴力追放・地域安全・飲酒運転ゼロ運動決起大会の開催

などです。

平成6年6月に「自警団・管松地域安全パトロール隊」を新たに発足させて、ますます地域住民に防犯意識が高まり、活動も活発になっていきます。これからも暴力団排除、地域における自主防犯活動の重要性を理解して、地域の皆様に安心と安全を提供できる活動を続けていきたいと思っております。

地域の力
頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介
(ペンリレー)

